



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月4日  
東

上場会社名 株式会社ヨータイ 上場取引所  
 コード番号 5357 URL <https://www.yotai.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田口三男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役本社業務部長 (氏名) 竹林真一郎 (TEL) 072-430-2100  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	17,449	△14.5	2,071	△33.9	2,189	△31.8	1,510	△29.2
2020年3月期第3四半期	20,410	△0.9	3,134	△18.6	3,211	△18.5	2,133	△21.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,594百万円(△26.6%) 2020年3月期第3四半期 2,172百万円(△9.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	69.21	—
2020年3月期第3四半期	97.07	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	34,859	28,436	81.6
2020年3月期	34,443	27,234	79.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 28,436百万円 2020年3月期 27,234百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	9.00	—	7.00	16.00
2021年3月期	—	5.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※2020年3月期中間配当の内訳 普通配当7円00銭 記念配当2円00銭(上場70周年記念配当)

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	23,400	△12.2	2,900	△27.8	3,000	△27.4	1,900	△32.0
								87.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	25,587,421株	2020年3月期	25,587,421株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	3,805,254株	2020年3月期	3,609,808株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	21,822,813株	2020年3月期3Q	21,977,703株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、雇用情勢の弱含みや設備投資にも減少の動きがみられ、非常に厳しい状況が続いております。

世界経済につきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により、引き続き厳しい状況のなか、先行き不透明な状況で推移しました。そういったなか、主要得意先である鉄鋼業界の需要は当第3四半期連結会計期間において、持ち直しの動きが見られました。

このような状況のなか、当社グループは、お客様のニーズをとらえた新製品の開発及びWEB会議を利用したの国内外への積極的な営業展開、品質第一とした構造改革の推進と一層の生産効率化等に鋭意取り組んでまいりました。そして、中国子会社につきましては輸出の拡大、高付加価値品や不定形耐火物の拡販などの体質改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は174億49百万円と前年同四半期に比べ29億61百万円の減収となり、営業利益は20億71百万円と前年同四半期に比べ10億63百万円減少し、経常利益は21億89百万円と前年同四半期に比べ10億22百万円の減少となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、15億10百万円と前年同四半期に比べ6億22百万円の減少となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(耐火物等)

耐火物等事業につきましては、鉄鋼メーカー向けの需要が減少したこと等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は142億34百万円となり、前年同四半期に比べ27億91百万円の減収、セグメント利益は26億42百万円となり、前年同四半期に比べ10億63百万円の減少となりました。

(エンジニアリング)

エンジニアリング事業につきましては、非鉄金属向けの受注が減少したこと等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は32億14百万円となり、前年同四半期に比べ1億70百万円の減収、セグメント利益は4億62百万円となり、前年同四半期に比べ19百万円の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の財政状態につきましては、債権回収が進んだこと、原材料等の購入額が減少したこと等により、現金及び預金が増加しました。これにより、資産合計、純資産合計は増加し、負債合計は減少となりました。

それぞれの状況は次の通りであります。

当第3四半期連結会計期間の資産合計は、348億59百万円であり、前連結会計年度に比べ4億15百万円増加しました。これは主として、原材料及び貯蔵品の減少8億51百万円、製品の減少6億2百万円、受取手形及び売掛金の減少5億80百万円、電子記録債権の減少5億14百万円等があるものの、現金及び預金の増加25億63百万円、固定資産「有形固定資産」に含まれている建物及び構築物の増加2億37百万円、投資有価証券の増加2億20百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債合計は、64億23百万円であり、前連結会計年度に比べ7億86百万円減少しました。これは主として、買掛金の増加2億49百万円等があるものの、電子記録債務の減少5億54百万円、未払法人税等の減少4億9百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産合計は、284億36百万円であり、前連結会計年度に比べ12億1百万円増加しました。これは主として、利益剰余金の増加12億47百万円等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間の自己資本比率は81.6%となり、財政状態は概ね良好であると判断しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最新の経営環境等を踏まえ、2020年11月12日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2021年2月4日)公表の「2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,206,159	10,769,422
受取手形及び売掛金	9,963,901	9,383,470
電子記録債権	1,542,604	1,028,072
製品	3,813,461	3,210,697
仕掛品	473,176	473,264
原材料及び貯蔵品	3,398,594	2,546,792
その他	55,097	130,428
貸倒引当金	△4,063	△3,127
流動資産合計	27,448,931	27,539,021
固定資産		
有形固定資産	5,118,455	5,332,511
無形固定資産	26,927	22,884
投資その他の資産		
投資有価証券	1,515,633	1,736,247
その他	361,286	256,212
貸倒引当金	△27,771	△27,652
投資その他の資産合計	1,849,148	1,964,807
固定資産合計	6,994,530	7,320,203
資産合計	34,443,462	34,859,224

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,855,971	2,105,578
電子記録債務	1,800,813	1,245,928
未払法人税等	469,731	60,551
賞与引当金	—	137,262
役員賞与引当金	28,570	18,309
その他	1,720,185	1,501,190
流動負債合計	5,875,271	5,068,819
固定負債		
退職給付に係る負債	1,267,635	1,301,754
その他	66,482	52,598
固定負債合計	1,334,118	1,354,353
負債合計	7,209,389	6,423,172
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金	1,750,465	1,750,465
利益剰余金	23,039,060	24,286,765
自己株式	△693,422	△823,400
株主資本合計	26,750,623	27,868,351
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	317,204	409,755
繰延ヘッジ損益	5,783	△998
為替換算調整勘定	154,939	146,455
退職給付に係る調整累計額	5,521	12,488
その他の包括利益累計額合計	483,449	567,701
純資産合計	27,234,072	28,436,052
負債純資産合計	34,443,462	34,859,224

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	20,410,927	17,449,514
売上原価	15,693,277	13,859,143
売上総利益	4,717,650	3,590,370
販売費及び一般管理費	1,582,761	1,519,030
営業利益	3,134,889	2,071,339
営業外収益		
受取利息	7,022	5,534
受取配当金	67,654	65,619
不動産賃貸料	13,042	12,910
雇用調整助成金	—	27,585
その他	12,754	21,032
営業外収益合計	100,473	132,681
営業外費用		
支払利息	601	532
為替差損	19,115	9,140
その他	4,333	5,191
営業外費用合計	24,050	14,865
経常利益	3,211,312	2,189,156
特別利益		
固定資産売却益	—	3,945
投資有価証券売却益	17,212	—
特別利益合計	17,212	3,945
特別損失		
固定資産売却損	—	11,089
投資有価証券評価損	66,220	—
特別損失合計	66,220	11,089
税金等調整前四半期純利益	3,162,304	2,182,012
法人税、住民税及び事業税	925,115	611,083
法人税等調整額	103,855	60,469
法人税等合計	1,028,970	671,553
四半期純利益	2,133,334	1,510,459
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,133,334	1,510,459



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,133,334	1,510,459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	87,936	92,550
繰延ヘッジ損益	△6,867	△6,781
為替換算調整勘定	△55,577	△8,484
退職給付に係る調整額	13,920	6,967
その他の包括利益合計	39,412	84,251
四半期包括利益	2,172,746	1,594,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,172,746	1,594,711
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式195,400株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が129百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が823百万円となっております。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	17,025,836	3,385,091	20,410,927
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	17,025,836	3,385,091	20,410,927
セグメント利益	3,705,969	443,595	4,149,565

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額

及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,149,565
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△1,014,675
四半期連結損益計算書の営業利益	3,134,889

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	14,234,728	3,214,785	17,449,514
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	14,234,728	3,214,785	17,449,514
セグメント利益	2,642,321	462,659	3,104,980

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額  
及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,104,980
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△1,033,640
四半期連結損益計算書の営業利益	2,071,339

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## (追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大について、第2四半期連結会計期間末時点では、経済活動の停滞の影響により、耐火物需要の回復は遅れるものと予想しておりました。

しかしながら、鋼材需要の回復を受け、鉄鋼向け耐火物需要も想定よりも早く持ち直しの動きが見られました。

このような状況から新型コロナウイルスの感染症拡大の影響は、今後も一部残るものの、耐火物需要は緩やかに回復するものと仮定して繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定は現時点で入手可能な情報に基づいており、状況が変化した場合は、財務諸表に影響を及ぼす可能性があります。